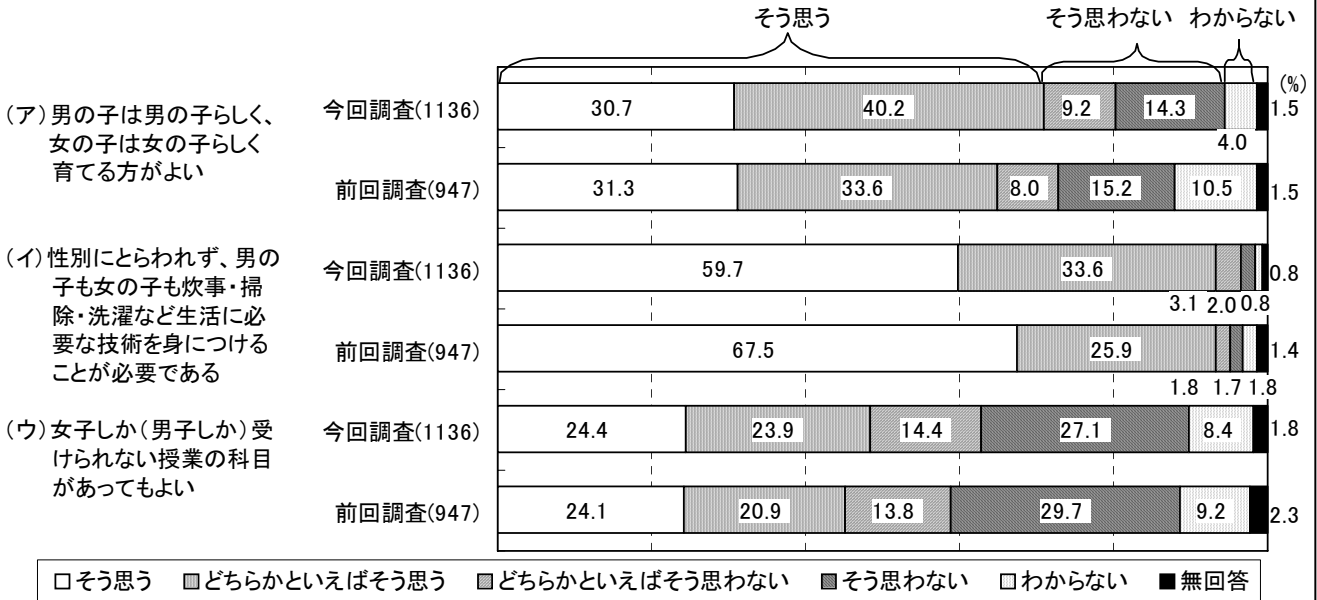


4. 教育

子どもの教育における男女平等の意識

問6 あなたは、子どもの教育における男女平等の意識についてどう思いますか。(ア)～(ウ)それぞれについて一番近い考え方の番号ひとつに○をつけてください。



子どもの教育における男女平等意識について聞いたところ、『そう思う』が最も高いのは「性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要」であり、93.3%が『そう思う』と回答している。また、「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい」では、『そう思う』は70.9%で、『そう思わない』の23.5%の約3倍となっている。「女子しか(男子しか)受けられない授業の科目があってもよい」では、『そう思う』は48.3%で、『そう思わない』41.5%の差は6.8ポイントで拮抗している。

【前回調査(平成16年)との比較】

平成16年に実施した調査と比較すると、「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい」は、『そう思う』が前回より6ポイント高くなっているが、『わからない』も6.5ポイント増えている。

(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい

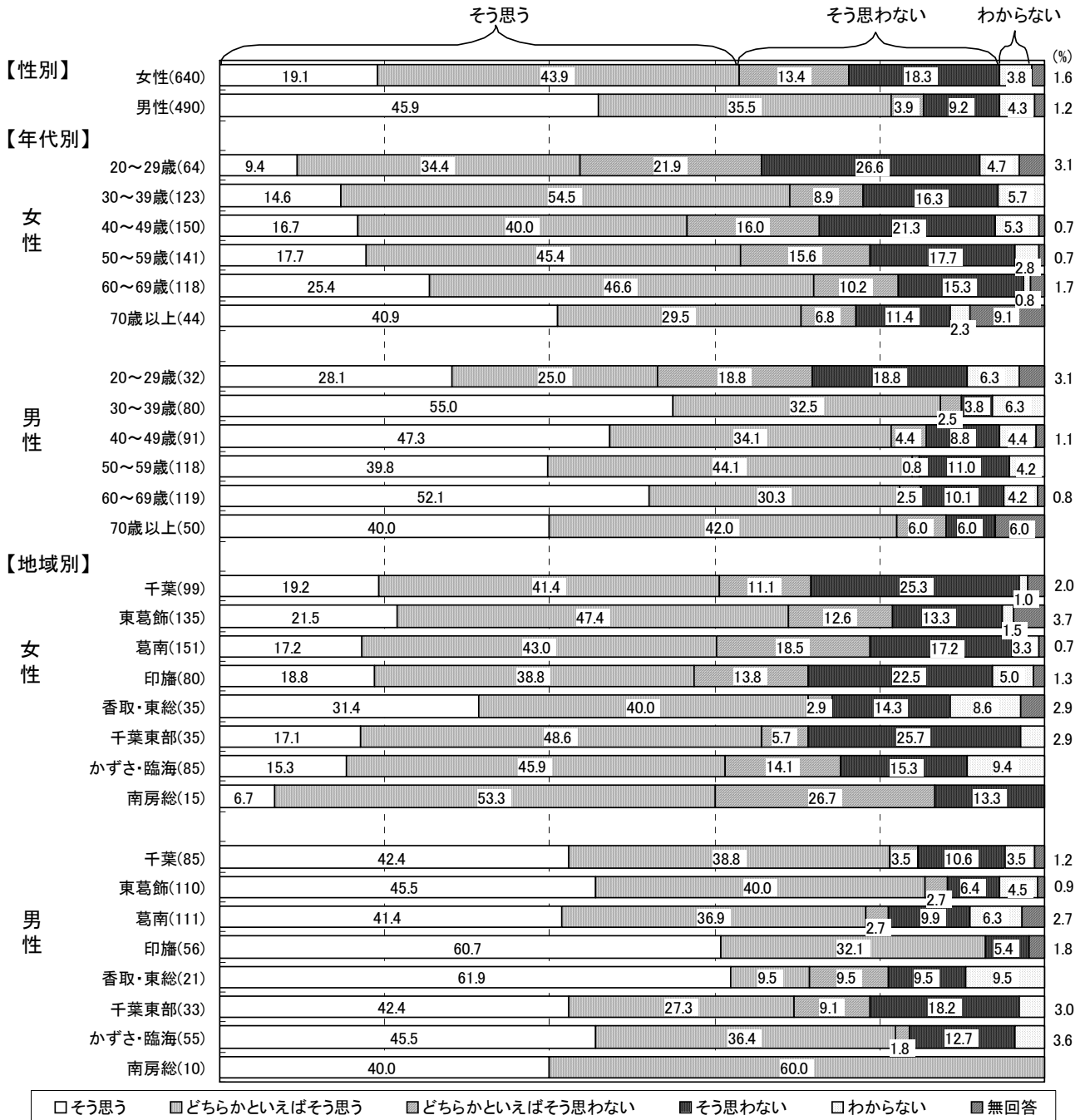
『そう思う』と回答している割合は女性 63.0%、男性 81.4%で、男性のほうが 18.4 ポイント高くなっている。

【年代別】

全ての年代において『そう思う』と回答している割合は男性の方が高い。また、男女とも 20 代で『そう思う』が最も低くなっている。

【地域別】

いずれの地域でも、女性より男性のほうが『そう思う』と回答する割合が高い。



(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である

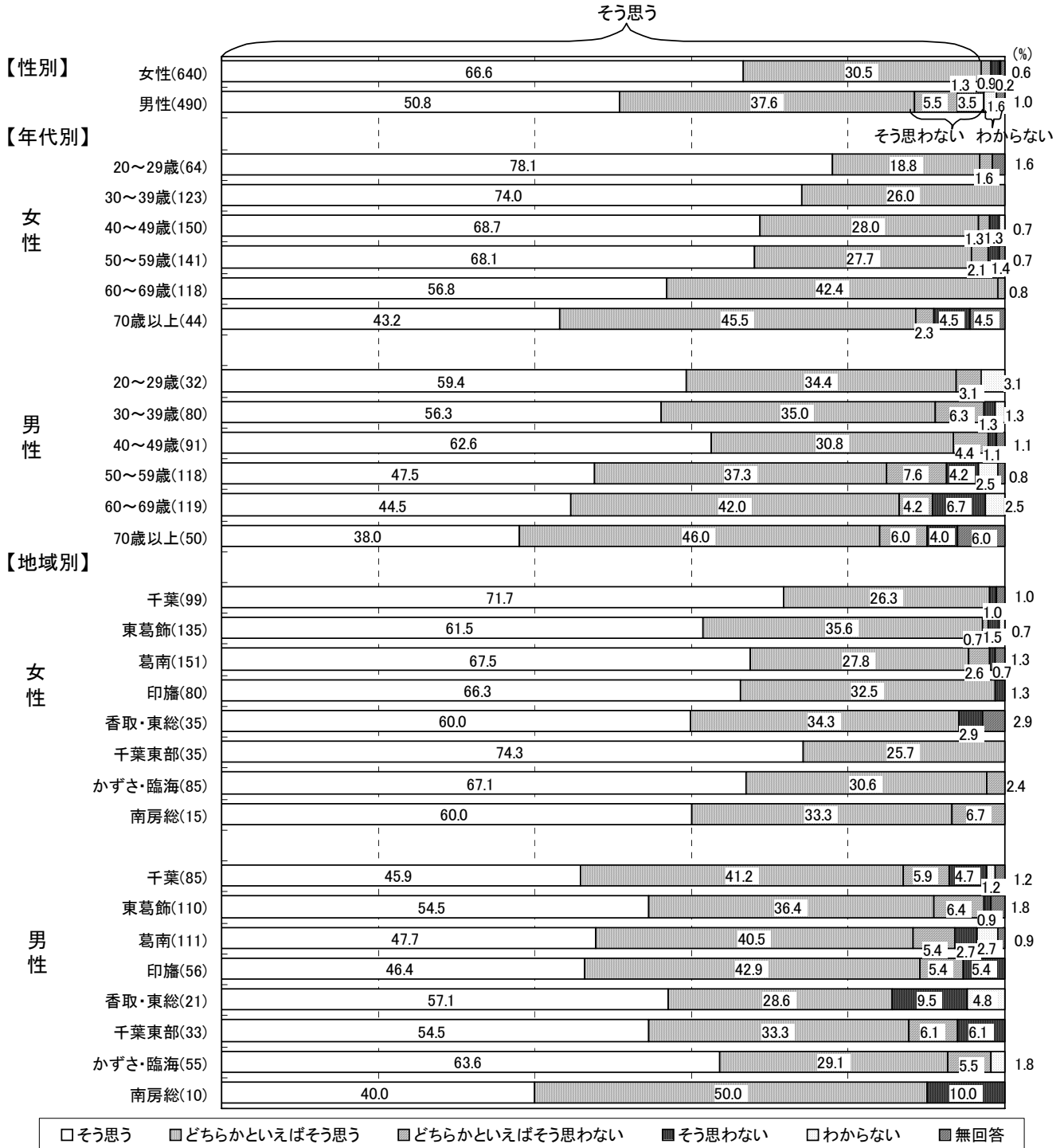
女性の97.1%、男性の88.4%が『そう思う』と回答しており、男女とも非常に高い割合となっている。

【年代別】

男女ともいずれの年代でも『そう思う』と回答した割合が圧倒的に高く、女性の30代は100%に達している。

【地域別】

男女とも『そう思う』と回答している割合が、すべての地域で高くなっている。



(ウ) 女子しか(男子しか)受けられない授業の科目があってもよい

『そう思う』と回答している割合は、女性が38.2%、男性が61.5%となっている。また、『そう思わない』と回答している割合は女性50.0%、男性30.4%となっており、男女の考え方に違いがみられる。

【年代別】

どの年代でも男性のほうが『そう思う』と回答する割合が高い。また、20代では男女とも、『そう思う』と回答している割合が他の年代より低くなっている(女性31.3、男性43.8%)。

【地域別】

『そう思う』と回答している割合は、女性は「南房総」(13.4%) 男性は「千葉東部」(39.4%) で最も低い。また、「東葛飾」では男女とも高い傾向がある(女性45.9%、男性66.4%)。

